

No.	資料名	ページ	項目名	質問内容	回答
1	Ⅲ. 仕様書	p.19 p.21 p.23	4.4.1(4) チェックシート記入例 4.4.2(4) チェックシート記入例 4.4.3(4) チェックシート記入例	各チェックシートの記入例は、記載要領がわかれば一部のみ作成すれば良いか？	いいえ。 チェックシート記入例は、4.4.1(3)、4.4.2(3)、4.4.3(3)で作成するチェックシートの「すべての項目」について記入例を作成して頂く必要があります。
2	Ⅲ. 仕様書	p.17	4.3 最新版のNERC CIP 日本語訳の作成	“契約締結時点での最新版”の定義をご教授ください。 最新版とは、Enforcementの有無や承認の有無にかかわらず最も新しいドキュメントという意味でしょうか？または、Enforcement(施行されているもの)において最新ということでしょうか。  具体例:ご指定のNERC CIPのURLから、現時点においては下記3文書について、解釈によっては対象ドキュメントが異なります ・CIP-003は003-7がFuture Enforcement、CIP-003-6がEnforcementとなります。 ・CIP-005は、005-5がEnforcement(差分なし)、005-6がFiled and Pending Regulatory Approval ・CIP-010は、010-2がEnforcement、010-3がFiled and Pending Regulatory Approval	最新版とは、Enforcementの有無や承認の有無にかかわらず最も新しいドキュメントを対象とします。 2018年10月25日現在ご指摘の例では、以下の通りです。 ・CIP-003は003-7(Future Enforcement) ・CIP-005は005-6(Filed and Pending Regulatory Approval) ・CIP-010は010-3(Filed and Pending Regulatory Approval)
3	Ⅲ. 仕様書	p.23	6. 情報セキュリティに関する要件 (1)	法令の定めに基づき、本件業務の内容について情報を開示、複製又は保管する必要がある場合、これを了承いただけますでしょうか。	法令の定めに基づく、必要最小限の範囲での開示、複製又は保管であれば、了承いたしますので、仕様書を修正させていただきます。
4	I. 入札説明書	p.1	1. 競争入札に付する事項 (4) 入札方法 ③	「総価には本件業務に係る一切の費用を含むものとする」について教えてください。 事業内容(仕様書)4.2 国内有識者へのヒアリング調査において、ヒアリング対象者へ謝金が発生する場合、その謝金費用も含まれるという理解でよいでしょうか。 もし、ヒアリング対象に対する謝金支払が生じる可能性がある場合、謝金支払対象者の選定および決定方法、金額設定の客観的根拠、謝金に含まれる内容についての基準をご提示いただくことは可能でしょうか。	国内有識者へのヒアリングは、「機構から指定する国内有識者・国内機関」を対象としますので、請負者が負担するような謝金が発生することはありません。 万一、そのような要求が生じた場合は、機構にて負担致します。
5	V. 評価項目一覧	p.37	3 最新版のNERC CIP日本語訳の作成 3.1 日本語訳作成の内容	「4.3.に対して、NERC CIP 以外に日本語訳作成を提案する文書が、何故有益なのかの理由とともに記載されているか。」につき、仕様書4.3にはNERC CIPの日本語訳作成の仕様となっておりNERC CIP以外に日本語訳作成の提案を依頼する記述は見当たりませんでした。何を任意でご提案すればよいか、意図を明確化いただけますでしょうか。	例えば、C2M2やNIST IR 7628の日本語訳をご提案頂いた場合に、加点評価させて頂く事が目的です。 機構が求める日本語訳の作成はNERC CIPのみですが、本調査の対象は、NERC CIP、C2M2及びNIST IR 7628の3種であり、その過程でC2M2やNIST IR 7628の日本語訳を作成される場合があると考えました。
6	Ⅲ. 仕様書	p.17	4.3. 最新版のNERC SIP 日本語訳の作成 ② 編集に関する要件	貸与いただける資料ついてですが、こちらは電子版書籍でしょうか？ それとも紙媒体でしょうか？	貸与資料については電子書籍版(PDF:Portable Document Format)にて提供します。
7	Ⅲ. 仕様書	P.24	8.1. 納入期限・納入場所	納入期限が2019年3月20日となっておりますが、検収をいただくタイミングは年度内(3月末まで)をご想定されていますでしょうか？	3月末までの検収合格を目指しますが、検収は契約書(案)第8条の規定に基づいて行います。